

令和6年1月18日

海老名市長 内野 優 殿

海老名市特別職報酬等審議会

会 長 市 川 敏 彦

海老名市特別職の職員の報酬等について（答申）

令和6年1月10日付けで諮問のあった標記の件について、下記のとおり答申します。

記

- 1 学校医（一般医、歯科医、眼科医、耳鼻咽喉科医）、学校薬剤師の報酬額について  
学校医（一般医、歯科医、眼科医、耳鼻咽喉科医）、学校薬剤師の報酬額については、諮問された報酬額について適当であると思料する。
- 2 上記答申についての審議経過は、別記のとおりである。

【審議経過】

当審議会は、特別職の職員の報酬等について市長から諮問を受け、令和6年1月10日に会議を開催した。

会議においては、各委員それぞれが厳正かつ公平な立場で発言し慎重に審議、結果を集約し答申書を取りまとめたものである。

以下、諮問事案の審議経過について概要を記すこととする。

1 学校医（一般医、歯科医、眼科医、耳鼻咽喉科医）、学校薬剤師の報酬額について

学校医、学校薬剤師の報酬額については、改定による増額率や近隣市の状況など総合的に踏まえ、報酬額を引き上げることは、学校医、学校薬剤師の活動内容やその実態からも妥当であり、諮問された報酬額について適当であると判断するに至った。